

4月8日 キックオフ交流イベント  
ナビゲーター:クリスタルマジシャン Michel



Tedx 登壇者でもある Michel さん。華麗なマジックを披露した後、自分の不登校、闘病、留学、大学中退、さらに海外での様々な経験から、人生にはたくさんの道があるという話をしてくれました。質問タイムには、多くの手が上がり会場は活気に満ちていました。

4月16日 LESSON1 人生楽しんだもん勝ち！ゲーミフィケーションのススメ  
ナビゲーター:きっしー賢者 Lv98(岸本好弘)



世の中にはつまらないことがいっぱい！魔王ツマランテを倒すにはコツがある！  
コツをつかんで人生をゲーミフィケーションでクリアして楽しむ技を伝授してもらいました。  
すでに勇者レベルの高い元不登校の高校生も参加してくれて、ツマランテをなくす考え方も話してくれました。

5月24日 LESSON2 オンラインに潜む闇 ナビゲーター:小林コトミ



元ゲーマーの起業家、コトミさんが、実際にオンラインゲームやネットの世界で遭遇する「闇」について、そして自分を守る対策について教えてくれました。  
ゲーム ID なども、自分を推測されないような名付け方を、など、今活かせる知恵がたくさん詰まった内容に質問殺到！



うんこドリル元プロデューサーの門川さんが、最高に楽しく学べる神ゲームを考案！！  
全3セットのゲームを楽しむうちに、「ただ自分が楽しむ」→「仲間と楽しむ」→「地球のことを考えながら楽しむ」工程を経、SDGsとはいったい何なのか、深い学びを得ることができました！今回は母チームも参戦！エコを考えて資源を残す取り組みはさすがに母チームが強かった！後世に資源を残すためにチームで話し合う姿が印象的でした。

7月20日  
LESSON4 生きていくために必要なおかねの話  
ナビゲーター:鳥峰義清



お金っていったい何？人生でどのくらいお金は必要？  
第一生命主席エコノミストの鳥峰さんが、本当に必要なお金について、働きかたについて、実現可能なやさしい語り口でわかりやすく説明してくれました

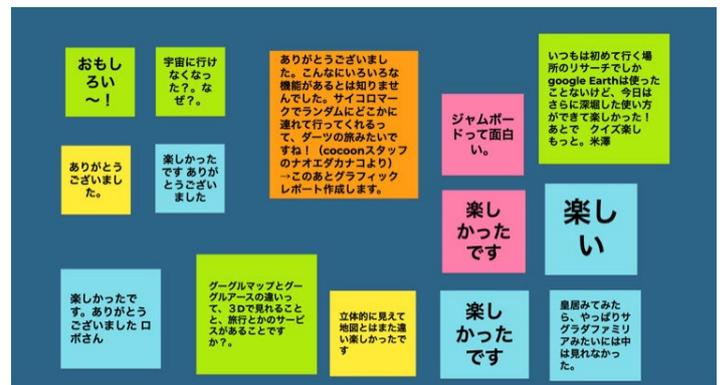
8月16日  
LESSON5 ころこの世界をのぞいてみよう  
ナビゲーター:西野奈津子

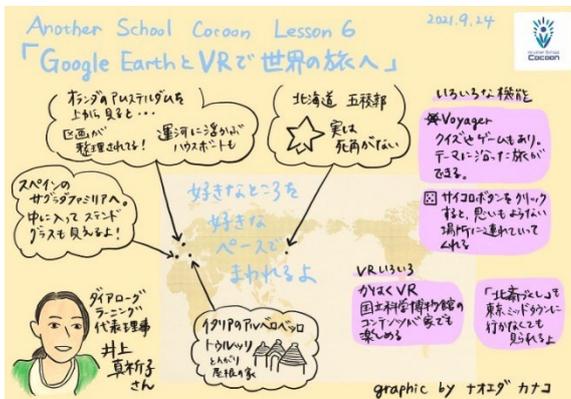


カウンセラーの西野さんが、バウムテストなど「絵解き」を使った自分の知らないココロの世界を

読み解いてくれました。  
何気なく書いたつもりの絵に、こんなに自分の心が現れるとは！！自分に向き合ういしずえの講座となりました。

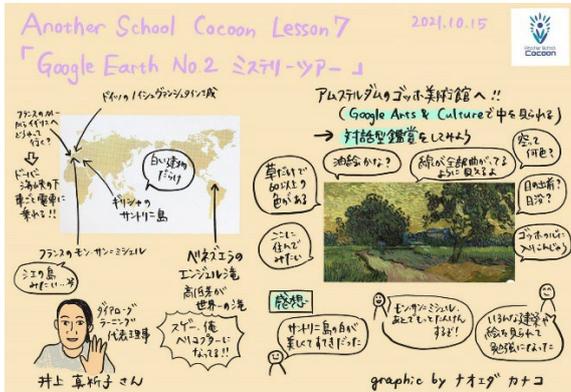
9月24日 LESSON6 Google EarthとVRで世界の旅へ  
10月15日 LESSON7 Google Earth2 ミステリーツアー  
ナビゲーター:井上真祈子





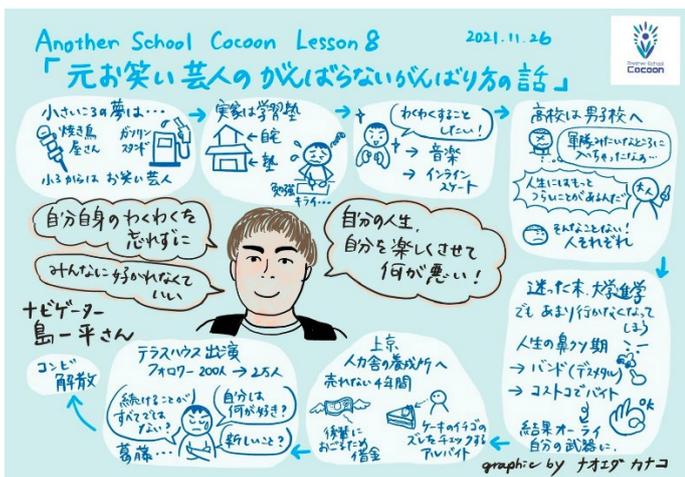
デジタルネイティブの不登校の子どもたち。ダイアローグラーニングを主軸として活動されている、対話の達人！井上さんのナビゲートで、ワンランク上のグーグルアースを使った旅へ！アムステルダムやサグラダファミリア、上空から見た都市の特徴から、地球を読み解く探求学習へ。

Lesson7 では、ゴッホ美術館に入ってその絵画を深ぼり。実際の町の様子と絵画を比べたり、子ども達ならではの絵解き視点が感性をくすぐりました。



ジャムボードを利用した気づきメモの活用など、新しいツールを使う時の子どもたちのワクワクが伝わってくる講座でした。

11月26日 LESSON8 元お笑い芸人ががんばらないがんばりかたのはなし  
ナビゲーター：島一平



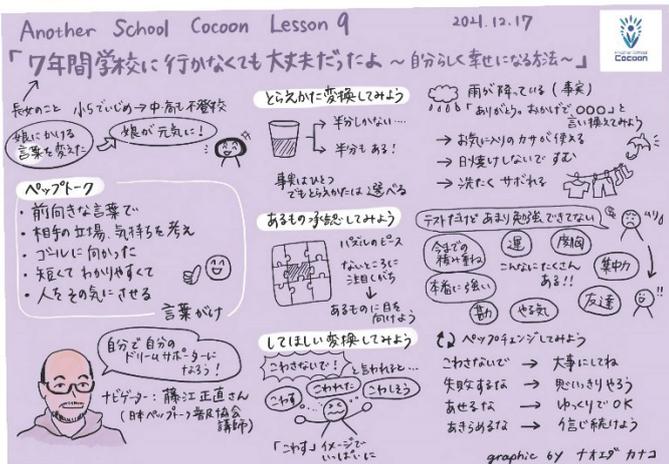
元お笑い芸人の一平さん。自分の人生、いろんなことをしてみないと自分のことはわからない。ココロがワクワクすることをやる。考えないで、やってみる。  
オトナがよく言う「人生もっときついことある」は嘘！それは人それぞれ。  
好きなことやれてる？  
周りから言われてやっているのはハッピーじゃない。  
自分の人生、自分を楽しくさせて何が悪い！  
社会のために、ではなく、じぶんのために。  
人生をハッピーに生きるためのメッセージがたくさん詰まった、笑いあり、感動ありのお話が盛りだくさんでした。

12月17日 LESSON9 7年間、学校に行かなくても 大丈夫だったよ

～自分らしく幸せになる方法～ ペットトーク

12月16日 オトナコクーン！ 子どもが学校に行かない ～イライラをペットトークで解消～

ナビゲーター:藤江 正直

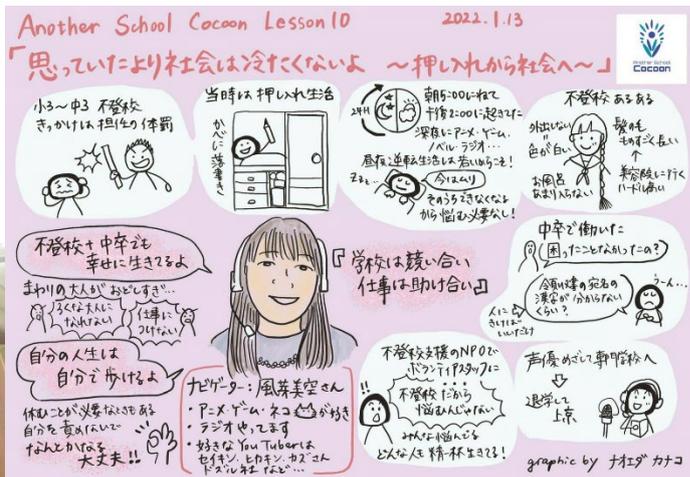


子どもが不登校になり、激励してもどんどん元気がなくなる娘の姿から、言葉がけを変えてみた藤江さん。すると娘は元気に！！ちょっとした勇気づけの言葉がけで、周りも、自分も幸せになるペットトーク。

今回は大人向けにも講座を開催。うっかり気持ち下がってしまうペットトークを子どもにしていけない？との問いかけに、「ギクッ！！」と反省するオトナ続出の、大好評の回となりました。

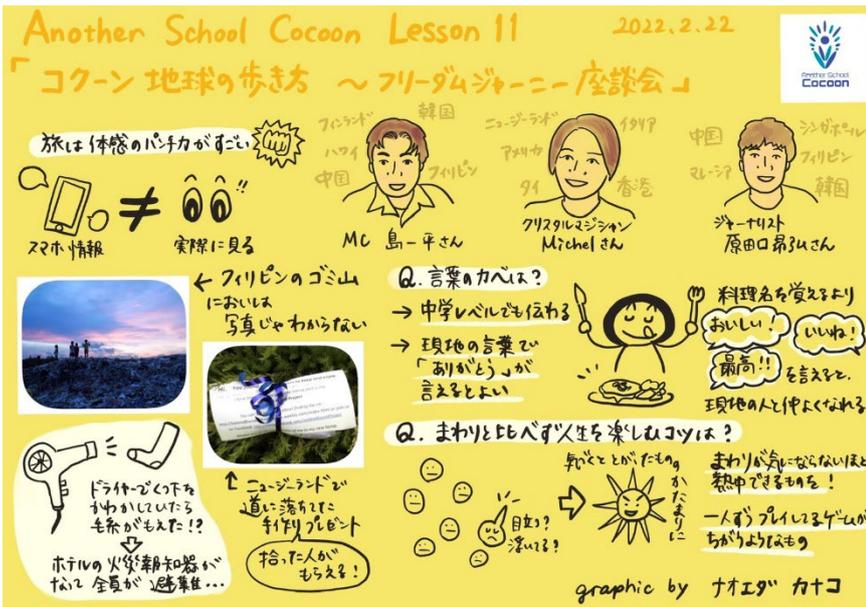
1月13日 LESSON10 思っていたより社会は冷たくないよ～押し入れから社会へ

ナビゲーター:風芽美空



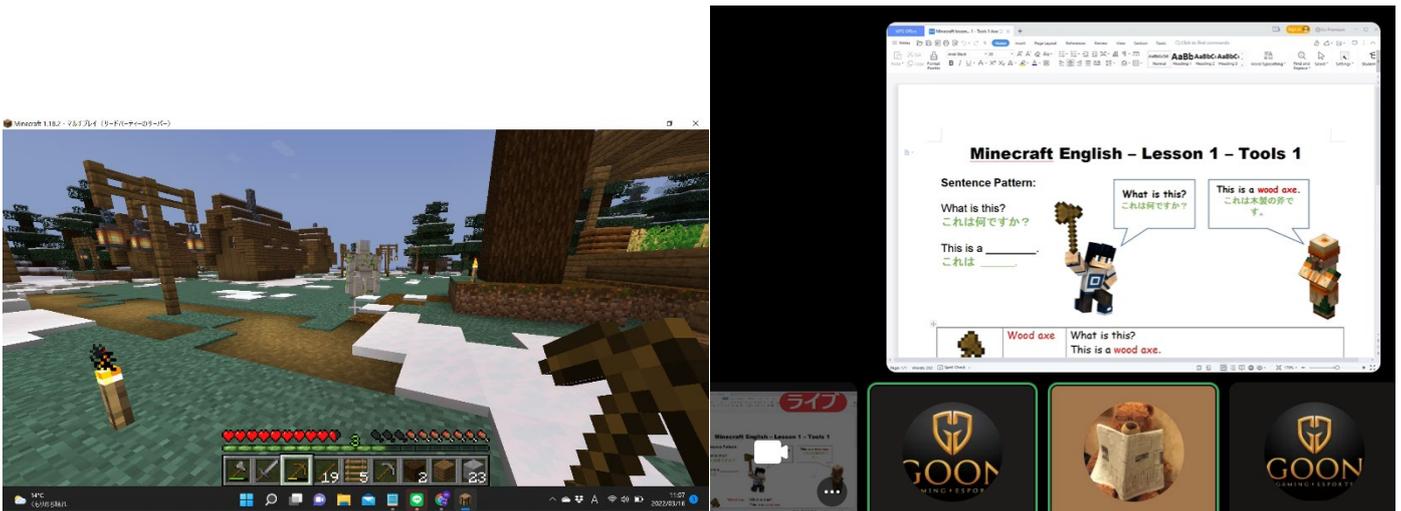
「不登校で中卒でしたが、困ったことは何もない。」そう語ってくれた美空さん。社会に出たら大変だぞ、そんな言葉もたくさんありましたが、社会は自分が思っていたよりやさしかった。だからきっと大丈夫。自分の人生は自分で歩けるよ。そんなメッセージに、「自分の未来に希望が持てた」「元気をもらった」という感想がたくさん寄せられました。

2月22日 LESSON11 コクーン地球の歩き方～フリーダムジャーニー座談会  
ナビゲーター:島一平、Michel、原田口昂弘



元お笑い芸人の島さんの司会で始まった今回の講座。笑える話がちりばめられていたので、ずっと集中して聞けた、海外事情を知ってカルチャーショックだった、ゴミなどの日本以外の問題を知って驚いた、そんな感想をいただきました。みんな違うゲームのプレイヤー。同じ土俵に立つ必要はないから、自分の好きなことをどんどんやったらいい。そんなメッセージに自分の悩みはちっぽけに思えたと感じた人もいたようでした。

3月16日 SPECIAL LESSON マイクライングリッシュ  
ナビゲーター:ゲーミングカフェ GOON マイケルさん



町田にあるゲーミングカフェ GOON さんのご厚意で、ボランティアで開催していただきました。全く日本語の話せないマイケルさんと、マインクラフトのゲームの中で一緒に英語の初歩レッスン。Repeat after me で、たどたどしく英語を話したり、自己紹介ではみんな自分のゲーム名とリアルネームをしっかりと英語で紹介できていました。「難しかったけど楽しかった」と、ゲームの中でなら、物おじせず学びを楽しく深めていけることがわかりました。

3月18日 LESSON 12 写真で見る世界  
ナビゲーター:原田口昂弘(フリーフォトジャーナリスト)

**Another School Cocoon Lesson 12**  
**「写真で見る世界」**

2022. 3. 18

スカベンジャー = ごみを拾い、生計を立てる人

セブ島(フィリピン)のイヤワン

卵のくさりはおぼろに  
においばする鳥

ガラス破片、プラスチック破片  
破く性大変

破片風には、破片はほくろ行けない

野良猫も 医療廃棄物もあってキーン!!

家族の笑顔は明るい

「世界は美しく残骸だ」

原田口昂弘さん  
・フォトジャーナリスト  
・学習支援プロジェクト運営など

子どもたちを救わねばと  
思っていたけど、行くと  
みんな幸せそう

子どもたちは明るいキーン

ゴミは子どもたちを遊ばす道具がある

ゴミは子どもたちを遊ばす道具がある

子どもたちと家族の笑顔

「ゴミ山は必要なんですか」(ゴミ山管理人)

・ゴミ山ができてから人が増えた  
・従業員をたくさん雇った  
・子どもを学校に通わせられた

正解 vs 悪  
どは正しい

経済発展から取り残された  
子どもはいる

ちがう目線をとると  
ちがう世界が見える  
= 00 !!

定義は人それぞれ

graphic by ナオエダ カナコ

「ゴミ山は悪か？」  
正解はわからない。立つ視点により、正解は違ってくる。ゴミ山のおかげで学校に通える子がいる。ゴミ山がなくなって、生活が苦しくなった人がいる。それでも、ゴミ山で暮らす子どもたちの笑顔は明るくて、もしかしたら我々よりも幸せなのかもしれない。自分の住む世界とあまりにも違う世界があると知って驚いたとの感想もありました。現地取材してきたからこそ原田口さんのメッセージは、ゴミ山と対照的な美しい空の写真にすべてが映し出されていました。

3月27日 LESSON SPECIAL 西郷先生、学ばって何ですか？  
ナビゲーター:西郷孝彦さん

**Another School Cocoon SPECIAL!**  
**「西郷先生、学ばって何ですか？」**

2022. 3. 27

好きなものがたくさんある  
好きがあるから学校に行かなくて大丈夫

① やりたいことをやる時に必要になることはい  
本物の死が苦

② 心が自由ではどうしたらいい?  
→ 自分は自分 日本人は人からどうされるか  
を気にしすぎ、勝手に人ごみに  
生きてはいけません

③ やりたいことは今 せう  
将来のために 今 勉強する必要はない

graph by ナオエダ カナコ

桜丘中学校の目標「すべての子どもたちが3年間を幸せに過ごす」

遅刻がない(10分までOK)  
制服着ないでもいい  
着替え入らなくてもいい  
いじり、おもしろい

子どもの尊厳は子どもの権利規約で決まっています  
→ だから、生徒会が決めるとは実現させません

・着替えいらない  
・定期テスト無し  
・校庭の芝生  
・自動販売機の設置

子どもたちやりたいことを、全部やらせてあげたい!!

graph by ナオエダ カナコ

Zoom meeting screenshot showing participants and a presentation slide.

校則ゼロを実現した世田谷区立桜丘中学校の話に、「こんなに自由な公立があるなんて！」との驚きの声。学校の授業は99%ツマラナイ。だから、自分の好きなことをたくさんやったらいいんだよ。「桜丘中学校の最上位の目標は、すべての子ども達が3年間を幸せに過ごすこと」そのために大人は努力する。人生が楽しいということを教えること。だからゲームもどんどんやったらいい。今を我慢しないで、今を楽しむこと。変人でもいい。西郷先生のいう通り。自分の好き!!に突き進もう。

1年を終えての所感  
「月に1回なら」「耳だけの参加でも可能なら」「無料なら気軽に参加できるので」  
そうやって、毎回参加してくれる子が増えました。  
ZOOM 開催が半分以上を占めた1年でしたが、その気軽さからコメントも入れてくれるようになったり、顔出しもしてくれるようになったりと、少しずつではありますが、確実に信頼関係が築けていると実感しました。  
少しずつ、コクーンを通して自分らしく学びを深める形を知ってもらえたらと思っています。